

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】<http://japan.renesas.com/inquiry>

日立半導体技術情報

〒100-0004
東京都千代田区大手町2丁目6番2号
(日本ビル)
TEL (03)5201-5212 (ダイヤルイン)
株式会社 日立製作所 半導体グループ
(McB)(McA)部

製品分類	マイクロコントローラ		発行番号	TN-MC*-004A			
題名	H8Sシリーズ及びSHシリーズ HCAN の TXCR 動作について(2)		情報分類	1. 仕様変更 2. ドキュメント訂正追加等 ③. 使用上の注意事項 4. マスク変更 5. ライン変更			
適用製品	H8Sシリーズ SHシリーズ	対象ロット等 全ロット	関連資料	SH7055Fシリーズ : ADJ-602-183C SH7052,53,54Fシリーズ : ADJ-602-201B H8S/2623,26 シリーズ : ADJ-602-190B H8S/2612 シリーズ : ADJ-602-242B H8S/2636,38,39 シリーズ : ADJ-602-224B H8S/2646R,48 シリーズ : ADJ-602-229C	Rev.	1.0	有効期限 永年

H8S 及び SH シリーズ搭載の HCAN について送信データの取り消しを行う場合、下記の使用上の注意事項がございます。本内容をご配慮の上、ご使用くださいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

記

【内容】

バスオフに遷移する時TXPRが設定され送信待ち状態になっていた場合、バスオフ中にTXCRを設定しても内部のステートマシンが動作しないため取消しをすることができず、バスオフ復帰後1メッセージを送信または送信エラーでメッセージの取消しが行われます。

【対策】

バスオフ復帰後のメッセージクリアに関しては下記対策を実施お願い致します。

< SHシリーズの場合 >

バスオフ期間中に該当するTXCRを設定し、HCANの端子(HTxD)を汎用ポート出力("1"出力)に設定します。
バスオフ復帰後メッセージの送信でエラーが発生しますのでその時点でメッセージは正常に取消されます。
メッセージ取消しの割込みで再び汎用ポートをHCANの端子に戻して通信再開を行ってください。

< H8Sシリーズの場合 >

バスオフ期間中にHCANモジュールをリセットすることで送信待ちのメッセージをクリアしてください。
HCANのモジュールリセットはモジュールトップビット(MSTPCRCのMSTPC3)を設定/解除することで行ってください。尚、この場合はHCAN内部は全てリセットされますので初期設定を再度行って下さい。